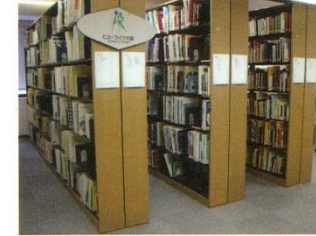


<大阪府の人権教育・啓発のための施設>



〒556-0026
大阪市浪速区浪速西 3-6-36
TEL(06)6561-5891
FAX(06)6561-5995
ホームページアドレス
<http://www.liberty.or.jp/>



〒550-0005
大阪市西区西本 1-7-7-8F
TEL(06)6543-7002
FAX(06)6543-7004
ホームページアドレス
<http://www.huright.or.jp>



〒540-0008
大阪市中央区大手前 1-3-49
TEL(06)6910-8500
FAX(06)6910-8775
ホームページアドレス
<http://www.dawncenter.or.jp/top/index.jsp>

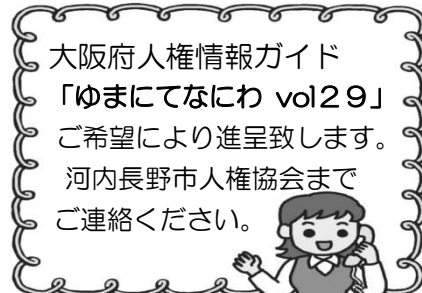


〒540-0002
大阪市中央区大阪城 2-1
TEL(06)6947-7208
FAX(06)6943-6080
ホームページアドレス
<http://www.peace-osaka.or.jp/>

大阪府視聴覚ライブラリー
(大阪府立中央図書館内)



〒577-0011
東大阪市荒本北 1-2-1
TEL(06)6745-0170(代表)
ホームページアドレス
<http://shichokaku.pref.osaka.jp/>



大阪府人権情報ガイド
「ゆまにてなにわ vol.29」
ご希望により進呈致します。
河内長野市人権協会まで
ご連絡ください。



大阪府府民文化局 平成27(2015)年3月発行
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16大阪府咲洲庁舎38F
TEL(06)6210-9281 FAX(06)6210-9286

<人権カレンダー> (11月~3月)

- 11月 (児童虐待防止推進月間) → 0721-25-1131 (夜間072-295-8737)
- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 12~25日 女性に対する暴力をなくする運動週間 | 20日 世界の子どもの日 |
| 25~(12/1日) 犯罪被害者週間 | 25日 女性に対する暴力撤廃国際日 |
| ■ 12月 1~7日 「いのちの電話」フリーダイヤル週間 | 1日 世界エイズ・デー |
| 3~9日 障がい者週間 | 3日 国際障がい者デー |
| 4~10日 人権週間 | 10日 人権デー |
| 10~16日 北朝鮮人権侵害問題啓発週間 | |
| ■ 1月 15~21日 防災とボランティア週間 | |
| ■ 2月 | |
| ■ 3月 (自殺対策強化月間) | |



8日 国際女性デー
21日 国際人種差別撤廃デー

<編集後記>

■夏のイベントも、たくさんの方々のご支援により
盛会に終えることができ、有難うございました。
本号では、爽やかな心のふれあいを感じていただけ
ることと存じます。

発行・編集：河内長野市人権協会 会報編集委員会

〒586-8501 大阪府河内長野市原町1-1-1
(河内長野市役所4階 人権推進課内)
電話 0721-53-1111 (内線408・409) FAX 53-1955
<http://www.kawachinagano-jinken.join-us.jp>

人権協会だより



思いやりとぬくもりのある人権尊重のまちづくり

vol. 5
-2015.11.1-

みんなで築こう 人権の世紀 ~考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心~

平成27年度啓発活動重点目標

<27年度(下期)イベント他事業活動予定>

- 「人権を考える市民の集い」(くろまる塾対象講座)
・日時：11月28日(土) 13:30~ (13:00開場)
・場所：ラブリールホール(小ホール)
・内容：講演 **「深刻化するネットいじめ
その現状と大人の役割」**
講師 渡辺 真由子さん(メディアジャーナリスト)
※当日、関連書籍の販売も行います。



- 市民サロン展示
・期間：11月16日~25日、12月1日~11日
・内容：「ネットいじめ」関連資料や「中学生人権作文」
「小中学生人権ポスター」等を掲示します。

- 人権週間(12月4日~10日)
・期間中、市内主要駅前に啓発横断幕を設置する他、市公用車にステッカー貼付等、啓発活動を展開
します。

- 「共に生きるまちづくりをめざして」今期テーマ：障がい者の自立支援
・日時：平成28年2月6日(土) 午後1時30分~
・場所：キックス3F大会議室
前回27年2月の講演風景→
『いきいき！シニアボランティアのすすめ』



- 指導者研修
・昨年度は姫路市平和資料館を訪問し、学習結果を今期の「愛・いのち・平和展」に反映しました。
今期の学習対象や時期は未定ですが、有意義な研鑽の場にしたいと思います。
『太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔』前にて→



- 子育て・孫育てフェスタ
・昨年度、新規出展したイベントです。今年度は、平成28年2月7日(日)
キックスにて開催されます。お楽しみに！



- 生活情報展
・日時：平成28年3月4日(金)・5日(土) 午前10時~午後4時
・場所：ノバティホール
モックルもやってきます→



「電車内に咲いた、笑顔の花」

河内長野市立加賀田中学校二年 竹内 萌里さん

それは、私が電車に乗っていた時の事。一人のおばあさんが電車に乗ってきた。足を引き摺るように歩いていたので、瞬時に足が悪いのだと理解した。その時は、ちょうど通勤ラッシュの時間帯であり、社内はとても混雑していた。おばあさんは手すりにつかまりながらやつのことで座席付近まで歩いてきたが、おばあさんの目の前に座っていた若い男性は、チャリとおばあさんの方を見、また手元のスマートフォンに目をおとしたのだ。それを見て、私は少し苛々した。譲らなければならぬと分かっているはずなのに。私が普段、電車に乗るときは殆ど満員で、座れることはまずないが、座っている時に老人の方や、妊婦さんが乗ってきたら、できるだけ譲るようにしている。確かに、立つのは疲れるし、優先座席に座っていないのではないのだから、別にいいじゃないか、とも思う。先程の若い男性だけでなく、世の中全体がそんな空気になっている。自分さえ良ければ、それでいいじゃないか、と。しかし、本当にそれでいいのだろうか。

私は結局、そのモヤモヤを抱えたまま、目的地に着いてしまった。電車内のアナウンスを小耳に挟みつつ、人混みをかき分け、ドアへと近づく。ふとおばあさんのことが気になり、そちらを見ると、おばあさんも降りようとしていた。だがやはり足を引き摺りながらこの人混みを進むのはかなり難しい。

その時、私の頭にこんな事が浮かんだ。おばあさんの手助けが出来ないだろうか、と。しかし、せつかくドアの近くまで苦勞して歩いてきたのに、また戻るのか、という気持ちも同時に起こった。でも、このままでは、私はさうきの若い男性と同じになってしまう。やはり、行かなければ。私はそう決心し、再び人混みの中へと入ってゆく。「まもなく〇〇駅に到着します……」というアナウンスが耳に届く。急がなければ。やつのことでおばあさんに近づき、人見知りの性格を押し殺して「大丈夫ですか」と声をかけた。すると「え……？」とおばあさんは言う。おばあさんの顔には疑問が浮かんでいた。私は意味が通じなかったのかかと思ひ、もう一度言い直した。「荷物も多いですし、お手伝いします。」おばあさんは「……？」とまた疑問を浮かべながら言う。「勿論です。早くしないとドアが開まってしまいます。急ぎましょう」私はおばあさんの荷物を肩にかけた。おばあさんは恐る恐る、という様に私の後に続く。

だが……。プシューと音がして、ドアは閉まり始めた。間に合わなかったのだ。後ろを見ると、おばあさんの申し訳なさそうな顔が見える。私が何か言おうと口を開きかけた瞬間――。

「待つてくれ！」

男性の声が社内に響き渡った。その人は、ドア近くに立っていて、ドアから身を出して車掌さんに声をかけてくれたのだ。そして、こちらを向いてこう言った。「ゆっくりでもいいですから、安全に……」すると、周りの人たちも次々に道をあけ始めた。「大丈夫ですか。」「焦らなくてもいいですよ」おばあさんに向けられる、優しい言葉の数々。私はその時のおばあさんの顔が忘れられない。驚愕と喜びが入り混じったような、美しい笑顔だった。

私たちは無事ホームまでたどり着き、電車のドアは閉まった。おばあさんは何度も何度も向こうの人たちに頭を下げ、彼らにもこやかに手を振っていた。電車が行ってしまったあと、おばあさんは私の方を向いて、また頭を下げた。

「本当にありがとう。あなたに声をかけてもらった時、奇跡がおきたのかと思いました。あなたのおかげです。こんなに優しくされたのは初めてだわ。」

そう言っておばあさんは嬉しそうに駅を去っていった。私も、おばあさんに笑顔が戻って嬉しかった。でも……。おばあさんの「こんなに優しくされたのは初めて」という言葉が、いつまでも私の頭から離れなかった。おばあさんはこれまでどんな扱いを受けてきたのだろうか。そして、おばあさんに声をかける前に、少しでも「面倒くさい」と思った自分がいた事を恥ずかしく思った。

たった一人の、少しの行動が、皆を動かす。恥ずかしくても、面倒くさくても、行動するべきだと、私は思った。たとえ周りがどう言おうと、善いことを貫き通すべきだ。大人と子供との境目である中学生という時期。もう一度、善悪を真剣に考える機会を皆に持つてもらいたい。私たちの未来をどうするかは、私たちが決めるのだから。

私は、おばあさんの笑顔を思い浮かべながら、駅の出口へと向かった。

＜平成27年度（上期）事業実施状況＞

■憲法週間啓発活動（4月30日～5月8日）

- 河内長野・三日市町両駅前ロータリーに啓発横断幕を設置し、市の公用車にマグネットステッカーを貼付。



歩道橋手すりに設置

■市民まつり

- 5月10日、テント2張りにて出展。折り鶴等の啓発や花・野菜の苗の販売→

■平成27年度総会

- 5月27日、市役所8階会議室にて平成26年度事業報告・会計報告を行い、更に平成27年度計画（事業・予算案）及び、協会役員改選の承認を得ました。

■「愛・いのち・平和展」

- 7月24～25日、キックス全館を利用し様々な展示やイベントを開催。約1,200名の来場者があり、7月21日～8月14日には市役所市民サロンにて「ミニ平和展」として展示を行いました。



市民サロンでの展示（戦時資料・折り鶴・大槌町レポート等）

■夏休み子ども平和施設見学会

- 8月6日、舞洲工場・大阪ガス科学館を訪問見学。



■夏休み子ども人権シアター

- 8月29日キックスイベントホールにて映画「ATOM（アトム）」を上映。約90名来場。

■共に生きるまちづくりをめざして

- 9月27日キックスイベントホールにて映画「最強のふたり」を上映。185名来場。



☆法務省人権擁護局の企画にて、全国中学生人権作文コンテスト入賞作品（5点）を収録したDVDが平成26年度人権啓発ビデオとして制作されました。タイトルは「未来を拓く5つの扉」です。学校教育用として展開例のサブテキストも付いています。

人権協会にて無料貸し出ししていますので、ご利用ください。